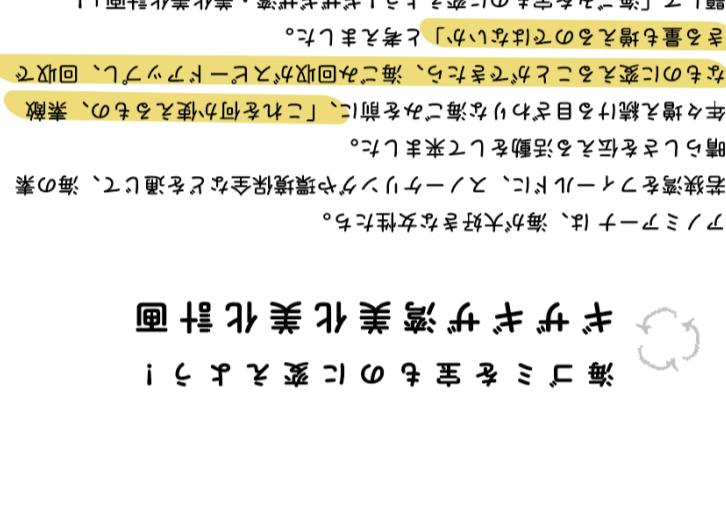




若狭湾は、日本の中でも海ごみが大量に漂着する地域です。海流と季節風に乗ってやってくる海ごみを、リアスの複雑な地形がからみ取るようにキャッチしています。回収処理に当たられている予算は、福井県側だけでも、年間6千万円前後。それでも年々足りなくなっています。

実は、回収された海ごみのほとんどが県外で埋立処分されているのですが、どこの処分場も余裕がなく、処理単価が上昇し続けているのです。「このままでは、海ごみが行き場を失って放置されてしまうのでは!!」その危機感が、私たちを動かし始めました。



## アノミアーナ海美化計画



## アノミアーナが目指すのは海ゴミ問題の解決！



海ごみを無くすには、ゴミが海に流れ込まないようにする発生源対策と、すでにある海ごみを引き上げて処分する回収処理が必要です。

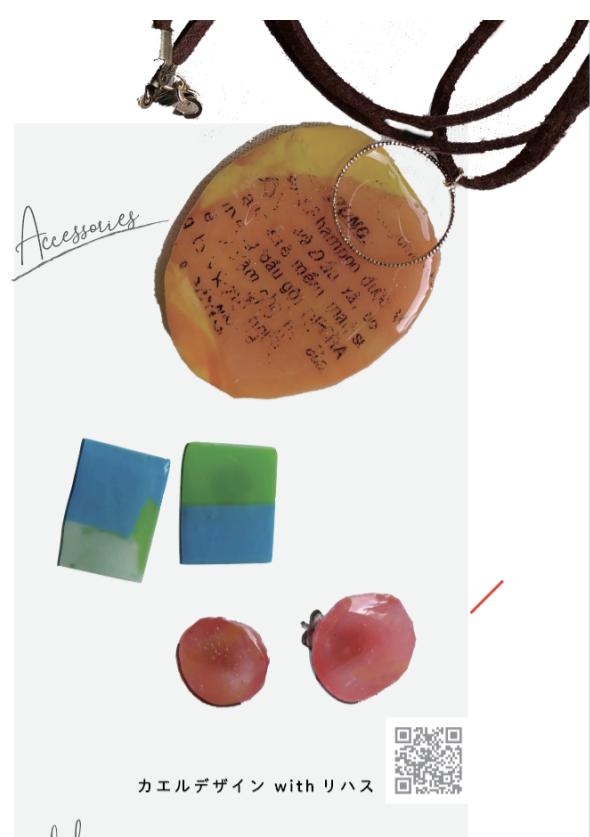
家庭ごみや事業所ごみがリサイクルされているように、"海ごみも資源として使う" という流れがでければ、さらには"価値あるモノとして売れる"ようになれば、どんどん回収が進んでいくはず。

素敵なもの生まれることで、海がどんどんきれいになっていく!! 私たちはそんな"人も喜び海もよろこぶ"未来を夢見ています。

# 海ゴミが宝ものに生まれ変わる

私たちは活動する中で、同じように海ゴミに危機感を持ってアップサイクルに取り組む企業さんたちと出会い、若狭湾の海ゴミを生まれ変わらせることができました。

## 海洋プラスチックの Upcycle



## カエルデザイン with リハス

金沢のカエルデザイン with リハスさんでは、海ゴミをアクセサリーなどにアップサイクルされています。

アノミアーナではアクセサリーにカエル素材として、若狭湾の海ゴミから使えそうなものを選別して提供。かわいらしいアクセサリーになってカエってきました！

<https://kaerudesign.net/>

カエルデザイン with リハス



カエルデザイン with リハス



## テクノラボ「buøy」

横浜のテクノラボさんでは、材質の違うプラスチックでも一つに成形できる独自技術を確立し、海洋プラスチックから生まれた「buøy」(ブイ)というブランドを立ち上げています。

アノミアーナでは若狭湾で100キロの海洋プラスチックを原料として提供し、お皿やコースターなどを作つてもらいました。

<http://www.techno-labo.com/rebirth/>

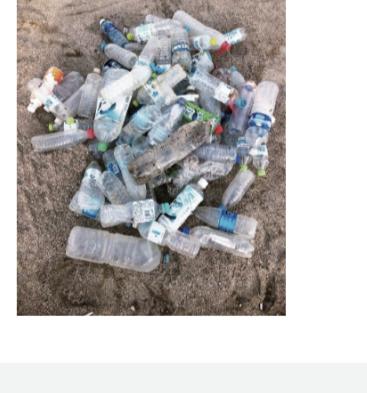
## 海ゴミペットボトルの Upcycle



## オーシャングラス プロジェクト

鯖江の内田プラスチックさんと一緒にやっているのが、自分で拾った海ゴミペットボトルからサングラスを作る「オーシャングラスプロジェクト」。ペットボトル2本からサングラスが1本生まれます。

マリンアクティビティを楽しむ人たちの間で、このサングラスをかけてビーチクリーンをすることが広がっていきますように!!



アノミアーナを応援してください ❤️

海ゴミのアップサイクルを進めているアノミアーナの活動を、今後もどうぞ見守りつつ応援してください。

一人でも多くの方に興味関心を持っていただくことが共に社会を動かす流れを作り出すと思います。これからも海をきれいにしながら、地球にどんな恩返しができるのか、一緒に考えながら行動していくと嬉しいです！

アノミアーナweb  
[anomiana.org](http://anomiana.org)



アノミアーナfacebook  
ギザギザ湾・美化美化計画



info@anomiana.org

